



MIZUNO NEWS RELEASE

2017年2月10日

運動部所属の部活生に向けたランニングシューズ 「WAVE SONIC」発売

ミズノは、中学校・高校を中心とした運動部に所属する部活生に向けたトレーニング用のランニングシューズ「WAVE SONIC（ウェーブソニック）」を3月20日から全国のミズノ品取扱店で発売します。

運動部の活動では、基礎体力・走力向上のためにランニングを練習メニューに取り入れることが一般的です。しかし、中学校・高校を中心とした部活生は、用途にあっていないランニングシューズを選んでしまう傾向にあります。

今回発売する「WAVE SONIC」は、部活生がダッシュなどの瞬発系トレーニングや長い距離を走る持久系トレーニングに対応するために、スピードが出しやすいソール（靴底）構造と安定性やクッション性が高い素材をソール部分に採用しました。部活生の走力向上に向けて、身体全体を使った走りをサポートします。

国内販売目標は60,000足です。（発売から1年間）



ランニングシューズ「WAVE SONIC」¥8,900+税（税込価格:¥9,612）

「WAVE SONIC」の特長

○走力向上へ。身体全体を使った走りをサポートするソール構造

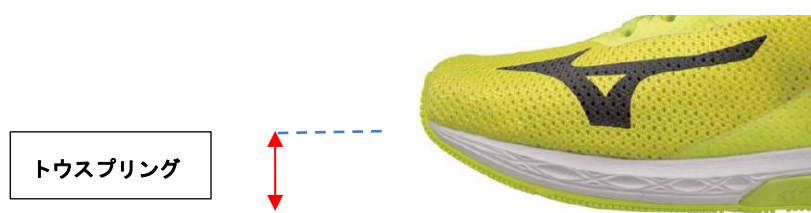
初級者モデルのランニングシューズ※1 と比べ、ドロップ（かかと部分とつま先部分のソールの厚みの差）がつま先部分をかかと部分より 4mm 低く設計することで、中足部から前足部接地をしやすくしました。ドロップが高いランニングシューズは、かかとからの着地となり、接地ポイントが後ろになります。接地ポイントを中足部から前足部にすることで重心を前方にし、身体全体を使った、スピードを出しやすい重心移動をサポートします。

※1 2016 年 10 月発売の「WAVE RIDER 20」（ドロップ:12mm）



○接地後の強い蹴り出しをサポート

トウスプリング（つま先部先端の床面からの立ち上がり距離）を高くすることで、着地から蹴り出しまでの重心移動がスムーズになり、よりスピードが出しやすい走りを実現します。



○『ミズノウエーブ』と『U4icX』による高いクッション性・安定性・反発性を追求

ミズノ独自の波形プレート『ミズノウエーブ』をソール（靴底）中足部分に内蔵することで、クッション性と安定性を両立。また、ソールの素材には弾力性の高いスポンジ素材『U4icX（ユフォーリックイクス）』の採用によりクッション性と反発性を高めています。これにより、トレーニング用のランニングシューズとして、足への負担を軽減します。

ランニングシューズ市場について

ランニングシューズ市場は、600 億円を越える規模に達していると言われてしています。^{※2}ランニング人口の増加ペースには頭打ちの傾向が見られる一方、近年も各地区で新たなマラソン大会やランニングイベントが開催されるなど、市場の拡大傾向は今後も続くことが予想されます。

その中で、ランニングシューズ市場はランナーの目的に応じて細分化されてきており、部活生のトレーニングシーンに合わせたランニングシューズにも広がってきています。ミズノ調べでは、部活生に向けたランニングシューズの日本国内における販売足数は 60 万足を超える規模になっています。フルマラソンの参加人口約 30 万人という数字と比較しても、大きなマーケットです。ミズノはランニングビジネスのさらなる成長に向けて、中学校・高校を中心とした部活生へのアプローチも強化していきます。

※2 矢野経済研究所（2016）『2016 年版スポーツ産業白書』より

記

価 格：¥8,900+税（税込：¥9,612）
原 産 国：ベトナム
素 材：甲材/合成繊維、人工皮革、底材/合成底
質 量：約 210g(27.0cm 片方)

商品名	カラー	サイズ
WAVE SONIC	イエロー×ブラック	22.0~28.5cm
	レッド×ブラック×イエロー	23.0~28.0cm
	グレー×グレー×ブルー	
WAVE SONIC WIDE	ブルー×ブルー×オレンジ	25.0~29.0cm
	ブラック×ブラック	

（お客様のお問合せ先）

ミズノ お客様相談センター

TEL：0120-320-799